

受験番号

*評点

一 問一

口

問二

イ

問三

工

考えが論じられる際に、「枚挙にいとまがない」という言葉が、

問四

用	ふ ^{※1}	さ	わ	し	い	場 ^{※2}	面	い	お	い	て	ふ	さ	わ	し	い
い	方															

で用いられたということ。
*1「適切」可 *2「機会」可

問五

ウ

芭蕉の句を

問六

に	る	現	代	人	に	分	か	り	や	す	い	言	葉	に	言	い	換	え
く	と																	
な	か	な	か	え	っ	っ	て	意	味	が	揺	ら	ぎ		分	か	り	
て	し	ま	う	と	い	う	こ	と										

50字

問七

文学のすばらしさを理解したり、時に作り出したりできる ようになること。

二 問一

ア	A
ウ	B

問二

ウ

問三

生息域が広いための個体数がゴリラの中で最も多いのに、ニジシロランドゴリラについてこれまであまり研究がされてこなかったこと。

問四

個々で果物を探るために森林の中で分散するうえ、木に登るので葉の陰に隠れて互いの表情が見えにくくなるから。

問五

(例)表情が効果的だと考えます。言葉がなくて私言葉と正反対であっても、気持ちや表情を通して伝わるからです。

問六

工

三

単	1
体	2
発	3
秋	4
文	5

四

荷物	1
照	2
練	3
衛生	4
駅舎	5
浴室	6

*